



栽培講習会を定期開催

修善寺宮農経済センターでは特別栽培米の栽培講習会を定期的に開催しています。JA営農アドバイザーが時期ごとの栽培管理のポイントを生産者に伝え、高品質な米の安定生産を図っています。



切り絵のパッケージが目印の「伊豆の恵」

伊豆の国
PICKUP
NEWS

お米がおいしい季節です！
特別栽培米「伊豆の恵」
新米販売



伊豆市内では8月下旬から米の収穫時期を迎え、9月上旬から米の集荷・検査を開始しました。
JAふじ伊豆修善寺宮農経済センターと伊豆市が共同で栽培・普及を行っている特別栽培米「伊豆の恵」は減農薬・減化学肥料の安全・安心なお米です。本年度は生育が順調に進み、上々の仕上がり。品種は「シヒカリ」と「きぬむすめ」で、地元の学校給食にも提供しています。昨年度から子どもたちに地元のお米を継続的に味わってもらえるよう、給食に提供する品種を1品種から2品種に増やし、子どもたちの健康な体づくりを支えています。
「伊豆の恵」は農産物直売所「農の駅伊豆」で販売中です。ぜひ味わってください。



農産物直売所 農の駅伊豆

住所：伊豆市柏久保108
営業時間：9:00～16:30
定休日：年末年始、決算棚卸日
☎0558-72-4462



女性部
レシピ

梅 しそごはん

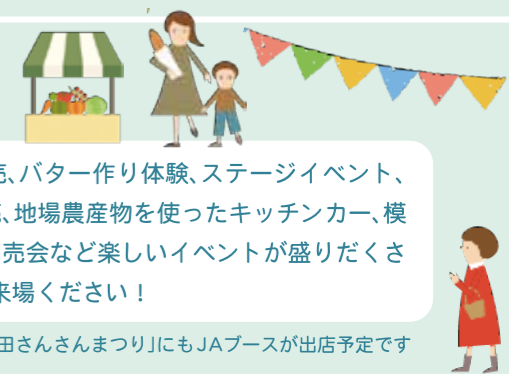
材料(4人前)

- 米……………2合
- 水……………400cc
- 昆布……………5cm
- 酒……………大さじ2
- 青しそ……………8枚
- 塩……………小さじ1
- 梅干し……………2個
- 白いりごま……………適量

作り方

- ① 米は洗って分量の水と昆布を加え、30分浸水させる
- ② ①に酒を加え、炊き上げる
- ③ 青しそは太い葉脈を取り、千切りにして塩をふりかけておく
- ④ 梅干しは種を取って、ちぎっておく
- ⑤ 炊き立てのご飯に青しそと梅干しを混ぜる
- ⑥ 白いりごまをのせる

伊豆の国地区 JAまつり2023 開催のご案内



開催日：令和5年11月25日(土)

時間：9:00～13:00

会場：農の駅グリーンプラザ伊豆の国
(住所／伊豆の国市葦山山木54-3)

地元の農産物販売、バター作り体験、ステージイベント、友好提携JA特売、地場農産物を使ったキッチンカー、模擬店、農機展示・即売会など楽しいイベントが盛りだくさん。皆さまぜひご来場ください！

★11月5日開催の「戸田さんまつり」にもJAブースが出店予定です

伊豆の国地区

Information

令和5年度産米検査 集荷日程(葦山)

集荷日／令和5年10月15日(日)・18日(水)・22日(日)・25日(水)・29日(日)・11月1日(水)・5日(日)・12日(日)・15日(水)

場所／旧葦山ライスセンター

集荷受付時間／14:00～16:00

※検査日(月曜日・木曜日)の前日が集荷日となります

問い合わせ先／葦山野菜集出荷場

☎055-949-4355

パッケージセンターパート募集

イチゴの産地、伊豆の国で働いてみませんか？

内容／イチゴのパック詰め・その他野菜の袋詰め作業



勤務地／JAふじ伊豆葦山パッケージセンター
(所在地：伊豆の国市葦山山木29)

期間／令和5年12月～令和6年6月上旬
(6月以降も別業務があり通年勤務も可能です)

時間／8:30～16:30

※終了時間はイチゴの量により変わります

※短時間勤務も可能で応相談となります

条件／10kg程度の荷物を持って元気に働ける方

休日／指定の休日と希望日に沿った休み

給与／時給1,000円～(土・日・祝日1,080円)

通勤手当規定支給

募集人数／事業拡大のため多数

※幅広い世代の男性・女性が働いています

※人材派遣会社様との雇用契約となります

申し込み・問い合わせ先／

葦山野菜集出荷場 担当 大村

☎055-949-4355(平日 8:30～16:00)

無料 年金・税務相談会

年金や税務のお悩み・疑問に専門家がお応えします

※お一人様60分目安・ご予約の方優先

※お申し込みは最寄りの支店まで



年金相談会

開催日時	開催場所	電話番号
10月11日(水) 13:00～19:00	葦山支店	055-949-1342
11月11日(土) 9:00～15:00	修善寺支店	0558-72-0134
12月13日(水) 13:00～19:00	八幡支店	0558-83-0029

税務相談会

開催日時	開催場所	電話番号
10月10日(火) 13:00～17:00	葦山支店	055-949-1342
11月16日(木) 13:00～17:00	田中支店	0558-76-1388
12月12日(火) 13:00～17:00	修善寺支店	0558-72-0134

農作業のパート・アルバイト募集

農作業のお仕事をお探しの方に、JAが働き手を募集している農家の方を無料でご紹介いたします。お気軽にお問い合わせください。

内容／ミニトマトやイチゴなどの収穫やパック詰め

職種／パート・アルバイト

賃金／時給984円～

申し込み・問い合わせ先／

伊豆の国地区本部

地区組織課 ☎055-949-7113

葬祭事業

JAメモリアルセンタースタッフ募集

JAメモリアルセンターでは業務拡大のため、スタッフを募集しています。

◎人生最後のセレモニーをお手伝いするお仕事です。

◎未経験可。先輩スタッフが時間をかけて、親切・丁寧に仕事を指導します。幅広い年代の方が活躍中。

詳細はJAメモリアルセンターホームページをご覧ください

問い合わせ先／

株式会社 JAメモリアルセンター

☎0558-72-6200



JAメモリアルセンター
ホームページ(スタッフ募集)



生産技術向上へ 青壮年部がイチゴのハウス巡回



苗の状態を確認する部員たち

青壮年部伊豆の国地区本部北支部部会は8月1日、生産技術向上に向けたハウス巡回を行いました。

部員25人とJA営農アドバイザー2人が参加し、伊豆の国市内の部員のハウス7カ所を情報交換しながら巡回しました。巡回後には営農アドバイザーが夏場の育苗管理の方法や病害虫防除のポイントなどをアドバイスしました。

伊豆の国地区の生産者が上位入賞 県いちご果実品評会表彰式



表彰を受けた高田さん(中)、永倉さん(右)、神田さん(左)

第33回県いちご果実品評会の表彰式が7月6日、静岡市で開かれた「県いちご生産者研究大会」の席上で行われました。同品評会は昨年12月に開催され、金1席から金3席までの上位を伊豆の国地区の生産者が独占し、栽培技術の高さを示しました。

表彰式では最高位の金1席・農林水産大臣賞の高田祐樹さん、金2席・永倉玄太さん、金3席・神田豊通さんが表彰状を受け取りました。

伊豆の原木椎茸が全国で評価 乾椎茸品評会で多数入賞



全国乾椎茸品評会で農林水産大臣賞を受賞した朝香さん(上)と福室さん夫妻(左)

6月に開催された乾椎茸品評会で管内の生産者が多数入賞しました。主な入賞者は次の方々です。おめでとうございます。

第70回全国乾椎茸品評会

(敬称略・順不同)



農林水産大臣賞 朝香博典・福室勝義

林野庁長官賞 山口久・朝香博典

第56回全農乾椎茸品評会

農林水産大臣賞 桑名二郎 林野庁長官賞 小柳出勝

第51回日椎連乾椎茸箱物品評会

林野庁長官賞

朝香博典・飯田洋・三枝廣次・堀江富男・萩原和利

ニューファーマー地域受入連絡会 研修修了証書を授与



研修修了証書を授与

伊豆の国地区本部は7月27日、ニューファーマー地域受入連絡会を伊豆の国市のホテルサンバレー富士見で開催しました。ニューファーマーや受入農家、JA、市・県が出席。研修を終えたニューファーマーに本多隆幸地区本部長が修了証書を授与しました。今期はイチゴのニューファーマー3人が独立就農します。

併せて新規研修生の紹介や意見交換会を実施し、新規就農者確保に向けて現状や課題を共有しました。

感謝の気持ちを込めて 人形供養祭を開催



ぬいぐるみやひな人形などを供養

JAメモリアルセンターは8月7日、人形供養祭をJAハートフルメモリー修善寺会館で開きました。役目を終えた人形やぬいぐるみに玉串を捧げ、感謝の気持ちを込めて供養しました。

本年度は申し込みが361件、供養料は総額866,000円となりました。8月29日には同社の風見勝伸常務が伊豆の国市と伊豆市の社会福祉協議会に出向き、供養料を433,000円ずつ寄付しました。

野菜摂取量を測定 野菜の日に食育キャンペーン開催



野菜摂取量増加を呼びかけ

8月31日、伊豆市と食育推進会議主催の食育キャンペーンを修善寺営農経済センターで行いました。

指先から野菜の摂取状況を測定する装置「ベジメータ」の測定体験や先着150人への野菜プレゼントを実施。店内では1日の野菜摂取目標量350gの野菜セットも販売し、来店者に野菜の摂取量増加による食生活の改善・健康増進を呼びかけました。



350g野菜セット

Izunokuni 女性部通信



色鮮やか! マリーゴールド染め



マリーゴールドの花びらや葉を並べる部員

ひまわりセミナーでは染織作家の三橋由美子さんを講師に、マリーゴールドを使った染物に挑戦。色鮮やかな花びらや葉を使ってストールを染めました。



伊豆の国・伊豆太陽地区の役員が交流

ワサビの説明を受ける部員



仲間の輪を広げよう 伊豆太陽地区と交流会

伊豆太陽地区の女性部との交流会を8月30日に開催。ワサビ田や出荷場、直売所などを視察し、お互いの地区の特産物や活動への理解を深めました。

野菜作りのポイント学ぶ 自家菜園講習会



JA営農アドバイザーがポイントを解説

JA営農アドバイザーや種苗会社を講師に、管内で自家菜園講習会を開催。施肥管理や病害虫防除の注意点など、おいしい野菜作りのポイントを学びました。